

進路だより

私立高校入試始まりました！～1・2年生がすべきこととは？～

2021年がスタートしました。みなさんは新年のスタートにあたり、どのような目標を立てたでしょうか？実は、1月4日から、私立高校の入試が始まっています。私立高校の受験には、「単願受験＝合格したら必ず入学すると約束して受験すること」と、「併願受験＝他の高校も受験し、合格しても必ず入学するとは限らないという前提で受験すること」があります。推薦入試もありますが、誰でも推薦してもらえるものではありません。例えば評定が〇〇以上、部活動で県大会出場以上の実績、欠席が〇日以内等の基準をクリアし、中学校推薦委員会の先生方が認めた人だけ受けられる試験です。中学校の3年間を過ごした後、どのような道に進むかは一人一人違いますが、今からできる準備は共通です。すばり「学習や部活動にしっかり取り組み、落ち着いた生活を送ること」です。毎日の生活の積み重ねが、夢の実現につながっていくのです。1、2年生のみなさん、一日一日を大切に、来たるべき日のために準備を進めていきましょう。

3年生、いよいよです！

1月4日から私立高校入試が始まりました。試験会場が高校ではない場合（中学校や大学など）もありますので御家庭でも試験会場・当日の日程等について保護者の方と一っしょに再確認をお願いします。

受験票は進学する高校の手続きが完了するまで、しっかりと保管していただけるようお願いいたします。

3年生にとって今からが一番苦しい時期になりますので、進路目標の実現に向かって落ち着いた環境で学習を進めることができるよう、家庭と学校で協力してバックアップしていきたいと思えます。

県立高校の受検校決定に向けて



- ① 三者面談まで、担任と生徒の二者面談
(進路希望調査や実力テストの結果をふまえて、担任と相談します。)
- ② 1/4(月)～私立高校入試開始
1/8(金)～私立入試合格発表開始
- ③ 1/25(月)～1月29日(金)三者面談 (公立の受検校の決定と願書作成等)

私立の合否や、1月の実力の結果を元に受検校を決定する場合には、その詳細を家の人と相談しておきましょう

※面談当日に、県立受検手数料全日制は2,200円、定時制は950円分の収入証紙を購入して頂き、持参してください。また、印鑑(シャチハタでないもの)をお持ちください。

お知らせ

- ・特色選抜に出願する生徒は、志願理由書を作成します。
自分にとって、特色選抜を受検するメリットがあるかどうかをよく考えてから希望しましょう。もちろん特色＝合格ではありませんし、テスト勉強をしながら、面接練習や作文、実技試験の対策もしていかなければなりません。
- ・県立高校の出願は、中学校で一括して行います。
各高校ホームページに出願した人数が掲載されます。
- ・1人1回のみ、出願後に志願・志望先を変更できる期間があります。
志願先変更期間：2月17日(水)、18日(木)
新しい願書を作成しなければなりませんので、三者面談を行います。
※変更当日の手続きは、保護者の方をお願いしています。
- ・追検査については、次号の進路だよりでお知らせする予定です。

※「受験」と「受検」の違い、分かりますか？

試験を受けるのが「受験」、検査を受けるのが「受検」です。私立高校は試験を受けるので「受験」、県立高校は学力検査を受けるので「受検」となります。

